

【お知らせ】建築防災計画評定委員会の委員会までのスケジュール変更について

2023年7月より、申込者様の委員会資料提出までの資料準備期間を延ばすために、建築防災計画評定委員会の受付日が従来よりも2営業日早くなります。受付日の変更に伴い、委員会までのスケジュールは下記の通り変更となり、申込者様の指摘事項に対する資料準備期間が1日延びます。

- 委員会受付日……………委員会日2週間前
- 委員からの指摘事項送付日……………委員会日1週間前
- 資料提出日(経過報告書)……………委員会日2営業日前
- 資料提出日(経過報告書+修正前後資料)……………委員会日1営業日前
- 委員会日……………7月度は7月25日

- 委員会受付日……………委員会日2週間前+2営業日前
- 委員からの指摘事項送付日……………委員会日1週間前+2営業日前
- 資料提出日(経過報告書)……………委員会日3営業日前
- 資料提出日(経過報告書+修正前後資料)……………委員会日2営業日前
- 委員会日……………変更なし

従来のスケジュール

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

指摘事項が送付されてから
資料提出までは4営業日

新たなスケジュール(7月度)

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

指摘事項が送付されてから
資料提出までは5営業日

申込者様の資料準備
期間が1日延びる！！

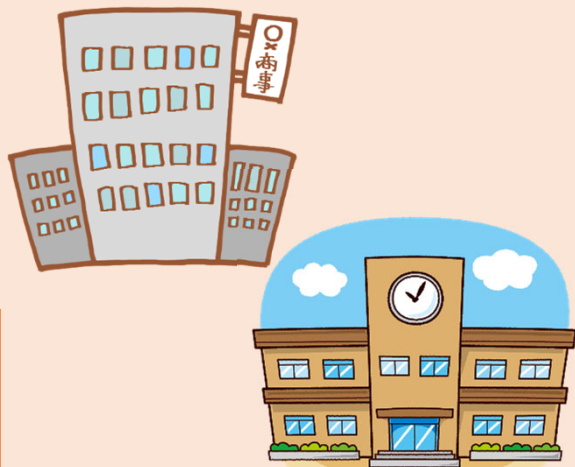
【避難計算解説 vol.14】 歩行速度について

避難計算解説シリーズの14回目となります。今回は「歩行速度」についてご紹介します。
 居室内や廊下での歩行時間を求める際に使用する歩行速度(v)は、室の用途や室内の避難者密度などによってそれぞれで異なる数値となります。例えば特定の健康な避難者が主である事務所などは $v=1.3\text{m/s}$ ですが、一方、病院などでは $v=0.5\text{m/s}$ となるため、歩行速度の分類は計算結果に大きく関わってくる重要な事項となります。その他の用途も含めて詳細は下記にまとめていますのでご確認ください。
 ※廊下は、各室から様々な属性の避難者が合流する部分であるため、事務室内での歩行速度が $v=1.3\text{m/s}$ となる事務所ビルであっても廊下の歩行速度は $v=1.0\text{m/s}$ が上限となります。ご注意ください。

① $V=1.3\text{m/s}$ 適用室

○事務所、学校等

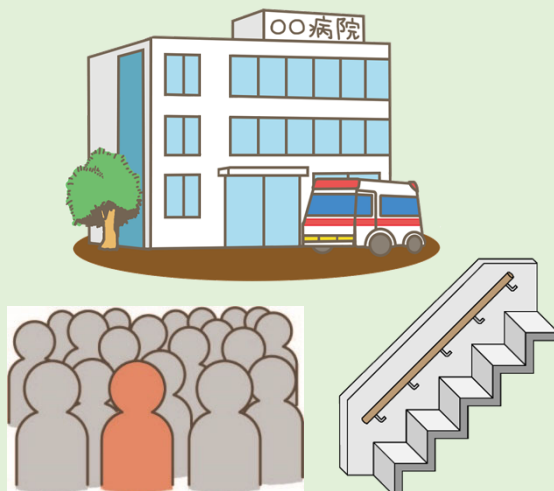
⇒「建物内を熟知した特定で」+「健康な」避難者が主な用途の場合に適用
 (速足での避難を想定)



② $V=0.5\text{m/s}$ 適用室

○病院、階段部分、
 高密度($1.0\text{人}/\text{m}^2$ 以上)の室等

⇒避難者の健康状況や階段などにより
 速足での避難が難しい用途の場合に適用



③ $V=1.0\text{m/s}$ 適用室

○店舗、ホテル、住宅等

⇒①と②以外の用途の場合に適用
 (廊下もここに分類されます)



【ご紹介】確認検査対象建築物の延べ面積引き下げについて

2022年12月1日より、確認検査対象建築物の延べ面積を2,000㎡を超える建築物から**300㎡を超える建築物に引き下げ**※を行いました。 ※木造建築物は除く（詳細はホームページ参照）

GBRC HP 「確認検査対象建築物等」

▶ https://www.gbrc.or.jp/confirm_inspection/confirm_inspection/cj_kakuninkensa_kentikubutu



延べ面積が300㎡を超える
省エネ適合判定の対象建築物と一緒にご提出いただけます。



【ご紹介】YouTube動画について

2021年9月に開設しましたYouTubeチャンネルが総再生回数**5500回**、チャンネル登録者数**100人**を突破しました。防災評定業務とかかわりが少ない方でも見やすい内容となっています。防災業務に関わる方には、新人教育の動画としてもご活用いただいている例もあります。

毎月第2水曜日に投稿



発行者：一般財団法人 日本建築総合試験所建築確認評定センター
性能評定課 防災G
TEL: 080-8303-3873(中野) 、080-8303-3872(長野)
080-8303-3874(前山)
E-mail: seinou4@gbrc.or.jp

【ご紹介】委員会スケジュールについて

今後の委員会日程は下記のとおりです。
HPにも掲載しています。

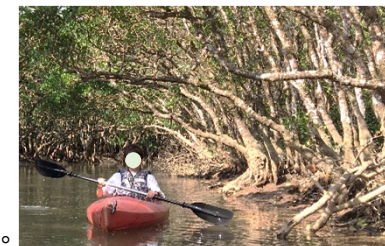
HP(委員会日程)

		6月	7月	8月	9月
防災計画 評定委員会	小規模共同 住宅委員会	5	6	3	7
	本委員会	21	25	30	21
		6月	7月	8月	9月
避難・耐火性能評価 委員会		23	28	25	29

(※2023/05/31現在)

GWが終わり夏に向けて気温がどんどん上昇してきているため、冷房や扇風機が欠かせなくなり、SDGsへの取り組みが一層意識されます。

今回は、5月号ということもあり、「5」にまつわる世界遺産の話題です。2021年7月26日に「奄美大島、徳之島、沖縄島北部及び西表島」が世界遺産に登録されました。これは日本で「5番目」に登録された自然遺産にあたります。鹿児島県と沖縄県に跨り、日本の国土面積約0.2%に満たない範囲で国内全体の生物種の約13%が確認することができる「自然や生物の多様性」などが評価されました。私はカヌーに乗り、奄美大島のマングローブ林の原生林を散策したことがあります。原生林には基本的に触れてはいけず、頭上には監視のためのヘリコプターが飛んでいることや慣れないカヌー操作で、肩に力が入っていたことを思い出します。しかし、実際に訪れなければ体験できない木々や生き物などの神秘を間近で感じることができました。SDGsを通じ環境問題などを意識することで貴重な「体験」も後世に残していけるのではないのでしょうか。



記：前山